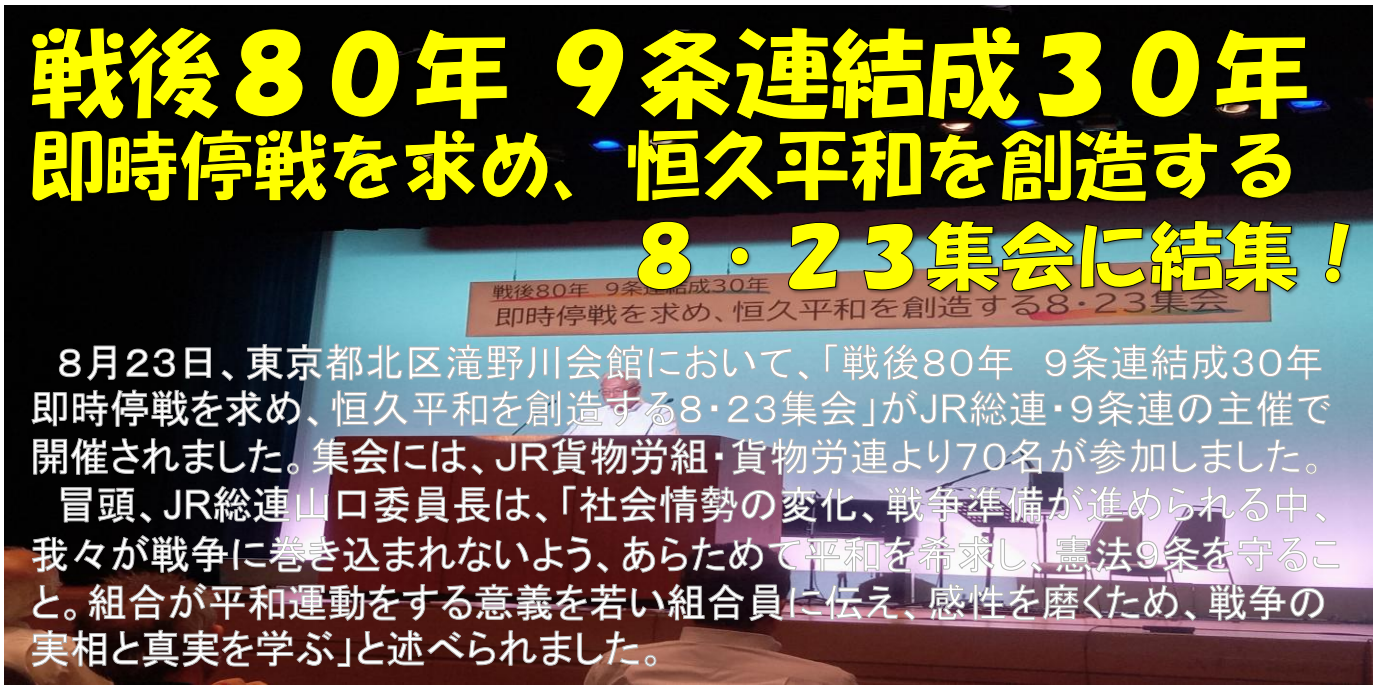
日本貨物鉄道労働組合　中央本部組織部　http://www.jrfu.net/

# 組織部速報

２０２５年８月２５日
Ｎｏ．５

## 戦後８０年　９条連結成３０年
## 即時停戦を求め、恒久平和を創造する
## ８・２３集会に結集！




８月23日、東京都北区滝野川会館において、「戦後80年　９条連結成30年　即時停戦を求め、恒久平和を創造する8・23集会」がJR総連・9条連の主催で開催されました。集会には、JR貨物労組・貨物労連より70名が参加しました。

冒頭、JR総連山口委員長は、「社会情勢の変化、戦争準備が進められる中、我々が戦争に巻き込まれないよう、あらためて平和を希求し、憲法9条を守ること。組合が平和運動をする意義を若い組合員に伝え、感性を磨くため、戦争の実相と真実を学ぶ」と述べられました。

フィールドワーク発表では、JR貨物労組から全国青年部千葉事務長による、「戦没した船と海員の資料館」で学んだ教訓について発表し、「有事になればJR貨物も軍事輸送を担わされる可能性があること。兵站輸送は標的にされること」について報告し、「組合員を被害者にも加害者にもしないために、あらゆる戦争施策に反対していく」決意を述べました。

劇団文化座による朗読劇「ガザ・モノローグ」に東京支部青年部の柿島さんと川名さんが参加し、この間の練習の成果を発揮し、イスラエル軍の攻撃にさらされるパレスチナ市民の声なき声を伝え、参加者たちに戦争の悲惨さと無知であることの罪を問いかけました。

JR貨物労組は引き続き、テロにも戦争にも反対し、平和で安心して暮らし・働ける社会をめざし取り組みます。